塩川小学校 祝 創立150周年

ごあいさつ

ＰＴＡ会長　二階堂　純

創立百五十周年、心よりお祝い申し上げます。記念すべき年にＰＴＡ会長として携われましたことを光栄に存じます。

現在は、快適な環境の中でのびのびと子ども達が育まれていますが、これもひとえに、地域の皆様、保護者の皆様、学校関係者の皆様のお陰と、ＰＴＡを代表して心より感謝申し上げます。

私たちは、この百五十周年を機に、改めて長い伝統の重みを確認することができました。保護者、学校、地域が連携し、新たな塩川小学校の歴史を創れると思います。

最後になりますが、日頃より御尽力いただいております皆様に御礼申し上げると共に、これからも、学校運営に対し変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

塩川小学校のあゆみ

明6.5.18　民家を借りて小学校開設、塩川小学校と称す（児童数116人）
12.2.2　塩川町あみだ寺に校舎移転
14.　現在地（代官屋敷跡）に校舎移転
21.3.　塩川高等小学校を塩川高等尋常小学校と改称
24.　塩川尋常高等小学校と改称（磐梯、耶麻、堂島、駒形、勝常、笈川、河沼、堂島、日橋より高等小学生通学）
29.10.　校舎改築
31.8.　本校舎増築（20坪）
43.　運動場改築
大13.3.　塩川町、姥堂村組合町村を解除し塩川尋常高等小学校を創立
昭3.10.　講堂新築
16.4.　塩川国民学校と改称
22.4.　塩川町立塩川小学校と改称
28.11.　校舎新築
37.4.　三橋、上江、上窪、下窪、別府、上遠田、下遠田編入
43.6.12　プール竣工
44.4.25　屋内運動場竣工
56.8.5　校舎全面改築起工式
57.8.6　校舎改築落成（鉄筋四階建）
57.9.21　校旗新調
57.10.20　給食室改築落成
57.11.28　同窓会結成
58.3.25　校舎落成式典
62.9.22　体育館屋根全面葺き替え完成
平6.8.8　よい歯の学校表彰『特別優秀校』受賞
6.11.17　学校給食研究『文部大臣賞』受賞
13.4.1　特別支援学級開設
14.10.26　30人学級教室増設工事
15.1.6　パソコンインターネット接続
15.4.1　文科省学力向上フロンティア事業指定（15･16年度）
16.6.10　福島県学校歯科保健優良校受賞
16.6.11　プール再塗装工事完了
16.10.19　文科省学力向上フロンティアスクール事業研究発表会
18.1.4　市町村合併に伴い校名を「福島県喜多方市立塩川小学校」と改称
18.4.1　30人学級により14学級編成
19.7.2　文科省「学校教材整備の仕組の構築」事業指定
20.11.8　県教育委員会「夢をはぐくむいのち生きいきプロジェクト事業」協力指定校
22.12.13　太陽光発電パネル設置
24.1.31　放射線モニタリングポスト設置
24.3.28　体育館耐震化工事完了
27.7.14　校庭南側樹木伐採、植樹
29.10.31　ＦＦ式暖房器具、大型石油タンク設置
30.4.1　特別支援情緒学級「かがやき」開設
30.9.28　教室増設工事（２階プレイホールを、教室２室に改造）
令元.6.26　エアコン設置（普通教室、特別教室等）
'3.10.4　教室増設（１階和室・スタジオを特別支援教室に）洋式トイレ増設（７台）・給食室水道工事

現在地に移ってから142才
プールは55才 体育館は54才
現在の鉄筋４階建校舎は41才

昭和40年（1965年）
塩川小学校全校児童499名

約40年前、1980年の学習発表会

創立百五十周年を迎えて

校　長　樋口　喜敬

塩川小学校は、明治六年五月十八日に産声を上げました。それから百五十年、たくさんの子ども達が切磋琢磨し、この学校で学び成長していきました。私は塩川小学校に縁があり、八年間勤めさせていただきました。それは私の教員人生においても、大きな自信となっています。塩川小学校で頑張ったこと、そして、たくさんの子ども達と関われたことをとてもうれしく思います。

これまでの多くの先輩方が培ってこられた伝統に、今学んでいる子ども達と新たな歴史を刻んでいきたいと思います。

同窓会より150周年記念の横断幕が寄贈されました！

創立百五十周年記念号によせて

同窓会長　菅谷　修一

塩川小学校創立百五十周年を祝う広報「やなぎ」の発行、おめでとうございます。

塩川小学校は明治六年（一八七三年）五月十八日、民家を借りて開設（児童数一六六名）し、それから百五十年になりました。これを遡ること四年、明治二年（一八六九年）会津の復興は人づくり（教育）との考えから、旧代官屋敷跡に幼児幼学校が開設されたと記録があります。学校はその後数回改築され、特に昭和五十七年、鉄筋四階建校舎が完成し、現在児童数四一五名の小学校になりました。児童数は塩川町の区画整理事業・道路交通網等の整備により、住み良い町と評価され大きく変貌しました。今後、塩川小学校は気候の温度変化（内水反乱）やＩＴ・ＡＩ時代（ネット世代）の学びに対応し、ハード・ソフト両面にわたり変わっていくだろうと思われます。会津には時代が変わっても不動の「アレ」を大切に生きる児童の将来を祈念しご挨拶とします。

ＰＴＡを創造する

第二十六代ＰＴＡ会長　田部　洋一

私が会長を務めた二〇〇八年は、全国的にＰＴＡの問題が明らかになり、塩川小でも同じ人が何年も役員をやらなければならない、少子化による会員数の減少で専門委員会の維持が難しいなど大きな問題点を抱えた中での会長就任だった。

「今の問題点を無くす規約を新しく作りましょう」という私の言葉に、執行部のメンバーは積極的に取り組んでくれた。外部からは「一年で変更は無理」との声もあったが、私たちは他校の状況を聞き取り、独自のアイディアや意見をメールで共有した。時には全員で集まり激論を交わし、新しい規約を創り上げた。臨時総会前日、深夜まで規約の不備の修正を行い、真剣に熱く取り組んだのを懐かしく思う。新規約は臨時総会に上程し、出席者全員の信任を得て可決された。当時の教務主任であった樋口校長先生のご協力に改めて感謝し、現執行部の皆様には、新しい価値観で個性的なＰＴＡの創造を、期待しています。

輝く子ども達のために

第三十一代ＰＴＡ会長　渡部　由香

塩川小学校百五十周年を迎えられました事、心よりお祝い申し上げます。当時を思い出しますと、様々な行事はもちろんですが、一番印象に残っているのは、子ども達の元気な挨拶とキラキラした笑顔です。また、先生方や役員・保護者の皆様から頂いた温かい言葉にも、たくさん助けていただきました。今も子ども達の笑顔が絶えないのは、校長先生はじめ諸先生方の熱心なご指導と、温かく見守ってくださる保護者・地域の皆様のおかげです。これからも塩川小学校と子ども達の未来が、キラリと輝き続けますよう願っております。

楽しすぎるＰＴＡ

第三十三代・三十八代
ＰＴＡ会長　中川　健一

創立百五十周年おめでとうございます。私は長男三年生、次男五年生の時に会長として活動させていただきました。今でも、一緒に汗を流した当時の先生方、保護者の皆様、子ども達の最高の笑顔が思い出されます。私が常々心がけていたのは、全ては誰の為に何の為にと、ＰＴＡを楽しみながらやるということです。これからもぜひ、楽しみながら、子ども達の為に何ができ何をしなければならないのかを真剣に考え、活動していってください。それこそが、さらにキラリ輝く塩川小学校を創っていくと思います。

皆さんの活躍を期待しております。